



6月に入り、しとしとと雨が続く梅雨の季節がやってきましたね。

皆様いかがお過ごしでしょうか。外出が少し億劫に感じる日もありますが、雨に濡れていきいきと輝く木々や、静かに流れるゆったりとした時間など、この時期ならではの良さもあるように思います。おうち時間を楽しんだり、少し気分転換をしたりしながら、心地よくこの季節を過ごしていきたいですね。

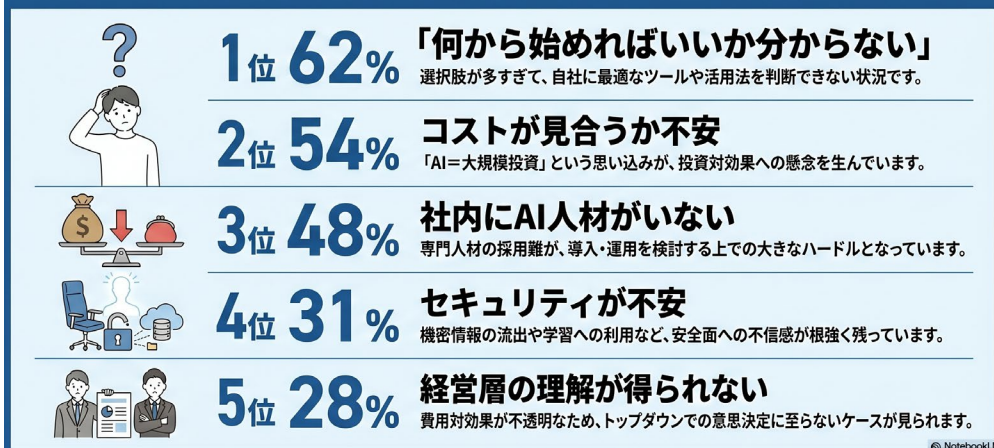


AI活用、まずは“面倒な事務作業”の時短から！

ここ数年よく耳にするようになった「生成AI」。検索エンジンの回答やSNSの投稿生成など、気が付けば多くの場面で利用されており、プライベートも含め一度も触れたことが無い、という人の方が少数派になりつつあります。しかしその反面、『業務上での利用』となると、「何に使えばよいか分からない」「難しそうで手を出しにくい」と感じている方も多いのではないのでしょうか？

中小企業のAI導入、なぜ進まない？ 5つの主要な障壁

中小企業の6割以上が「最初の一步」で足踏みしている。



参考：(株)Leach「中小企業AI導入実態調査 2026」

2026年5月に公開された中小企業向けのAI導入調査では、中小企業のAI導入率はわずか約12%にとどまっています。その最大の障壁は「何から始めればよいか分からない」という点で多くの企業がAI導入に踏み出せずにいるようです。

では、AI活用が進んでいる企業はどのように導入したケースが多いかというところ…？



最初のAI活用領域は『書類処理・データ入力』が最多！

つまり生成AIを業務で活用するにあたって特別な作業から始める必要はなく、日々の事務作業を少しラクにするところから始めるのがおすすめです。

便利な生成AIですが、顧客情報、個人情報、契約内容、社外秘の資料、IDやパスワードなどは、そのまま入力しないようにすることなどの注意点を守りつつ、業務へ導入してみたいかがでしょうか。

▼お問い合わせはこちらまで！▼

Tel:018-865-7400 Fax:018-865-7401

〒010-0948 秋田市川尻新川町9-35

All Rights Reserved, COPYRIGHT© (株)ピー・エス・サイトー since 1971

そのパソコン、Windows 10のままではありませんか？

Windows 10 サポート終了後の対応：知っておくべきリスクと現状確認

2025年10月14日をもってWindows 10のサポートは終了いたしました。これ以降はセキュリティ更新プログラムが提供されなくなっているため、ウイルス感染や業務ソフトの不具合など、PC利用における安全性が著しく低下しています。

Windows 10を使い続ける3つの大きなリスク



セキュリティリスクの深刻化

新たな弱点に対する修正が行われず、ウイルスや不正アクセスの被害を受けやすくなっています。



業務ソフトの動作保証終了

会計や給与ソフト等の最新版は、すでにWindows 10に対応していない場合があります。



周辺機器の互換性トラブル

古いプリンターや専用機器が、現在の環境で正常に動作しない可能性が強まっています。

今すぐできる！現状確認とアクション



自分のWindowsバージョンを確認

[スタート]> [設定]> [システム]> [バージョン情報]の順に開き確認します。



1つでも当てはまれば「要確認」

業務利用、古い周辺機器の使用、動作が遅い等の場合は早めの確認が推奨されます。

確認項目とリスクの程度

<input checked="" type="checkbox"/> 会計・販売・給与などの業務ソフトを使用している	高	ソフト更新時にWindows 11が必須となって可能性が高い
<input checked="" type="checkbox"/> 古いプリンターや複合機を使用している	中	PC買い替え時に周辺機器の買い替えも急務なる場合あり
<input checked="" type="checkbox"/> パソコンの起動や更新に時間がかかる	低	スペック不足でWindows 11非対応の可能性あり

2015年より提供されてきたWindows 10は、**去る2025年10月14日にサポートが終了しました。** サポート終了後もWindows 10のパソコン自体は引き続き動作しますが、サポートの対象外となるため、使い続けると様々なリスクが高まります。該当する方は、今一度対応方法をご確認ください。

～主な対応方法～

1. Windows 11へアップグレードする

現在のパソコンがWindows 11の動作条件を満たしている場合は、アップグレードを検討できます。ただし、業務ソフトや周辺機器がWindows 11に対応しているか、事前確認が必要です。

2. 新しいパソコンへ入れ替える

古いパソコンの場合、無理に延命するよりも、新しいパソコンへ入れ替えた方が安心な場合があります。パソコン本体の性能が上がることで、起動時間や作業時間の短縮にもつながります。

3. 用途を限定して使う

どうしてもWindows 10のパソコンを残す必要がある場合は、インターネットやメール利用を避ける、重要データを置かない、など用途を限定することが大切です。ただし、業務で使い続ける場合はリスクが残るため、早めの移行計画を立てましょう。

上記に関して、何かご不明点などありましたら弊社担当営業までお気軽にご相談ください。

社内に、
ITがわかる
人材を
育てましょう

“社内のIT人材育成”は、

【DX学校 秋田中央校】の弊社へご相談ください！

DX
学校



お問い合わせは
QRコードから

▼お問い合わせはこちらまで！▼

Tel:018-865-7400 Fax:018-865-7401

〒010-0948 秋田市川尻新川町9-35

All Rights Reserved, COPYRIGHT© (株)ピー・エス・サイトー since 1971